

まごころのおくりもの 11月分

- 金銭の部 (一般分) 様 春 賀
- 河野 龍 昌 (指定分)
- 《肱南地区社協へ》 様 春 賀
- 河野 龍 昌
- 《久米地区社協へ》 様 春 賀
- 河野 龍 昌
- 《喜多地区社協へ》 様 春 賀
- 大洲市ソフトボール協会
- 会長 石田 彰 様 田 口
- 松田 宗 治 様 田 口
- 《平野地区社協へ》 様 平野町
- 山本 栄 治
- 《南久米地区社協へ》 様 黒 木
- 栗田 幾 敏
- 《菅田地区社協へ》 様 菅田町
- 二宮 康 寿
- 大竹獅子保存会
- 会長 齋藤 邦男 様 菅田町
- 《大川保健福祉協議会へ》 様 成 能
- 萬願寺 正
- 《柳沢地区社協へ》 様 田 処
- 本 明 敏 則
- 《新谷地区社協へ》 様 新谷町
- 菊池 斉
- 《上須戒地区社協へ》 様 上須戒
- 梶谷 博 昭
- 《三善地区社協へ》 様 春 賀
- 河野 龍 昌 様 春 賀
- 太田 千 鶴 様 春 賀
- 前川 満 敏 様
- 《肱川地区社協へ》 様 内子町
- 上田 壽 義
- 《特別養護老人ホーム
かわかみ荘様へ》 様 大洲市
- 草莽の 一 虫
- 《特別養護老人ホーム
とみす寮様へ》 様 松山市
- 二宮 由美子
- 物品の部
- 《大洲市社会福祉協議会
デイサービス東大洲へ》 様 平野町
- 清家 ミヨ子 様 1台 一式
- 車椅子 オムツ等介護用品

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

受賞おめでとうございます！

平成 27 年 11 月 20 日 (金)、日比谷公会堂 (東京都)にて開催された「平成 27 年度全国社会福祉大会」(主催：厚生労働省、全国社会福祉協議会、中央共同募金会)において、木之本安正さん(長浜町)が中央共同募金会会長表彰<奉仕功労者>を受賞されました。それに伴い、平成 27 年 12 月 9 日 (水)、大洲市総合福祉センターにおいて、木之本さんへの表彰状伝達式が執り行われました。心よりお祝い申し上げます。



ふれあい・いきいきサロン新規登録について

ふれあい・いきいきサロンとは、子育て中のお母さんや高齢者、障がい者が気軽に身近な集会所等に出かけ、仲間とおしゃべりなどして楽しい時間を過ごす活動です。現在、大洲市内では 116 か所のサロンが活動しています。閉じこもり予防や健康維持に大変効果がある活動とされており、関心がある、またはすでにこのような活動をしているが、登録をしていないという方等は、ぜひ大洲市社会福祉協議会まで、気軽にご相談ください。大洲市社会福祉協議会 地域福祉係 電話 23-0313

俳句ひろば

宇宙へと行く世や鳥の渡りゆく
中野 輝信

評 世は移り、人類は宇宙へと行くようにになりました。高くを飛ぶ鳥に思いを寄せる作者です。

こき母の笑顔しのぼる菊人形
川本 ヨシ子

評 菊の花や葉で細工した菊人形。いつも笑顔であった母親の顔だとして母堂をしのばれているでしょう。

小春日のうれしいひと日なりしかな
菅野 友子

評 陰暦十月。暖かで春に似ているので小春とか小春空、小春日といえます。確かに作者の云われるようにうれしい一日です。

小春日や子に会ふための服欲しき
平田 幸子

評 久々に会う子にせめて新しい服を着て元気でいるよと安心させたいのです。

白椿泣いてはならぬ別れなり
鎌田 幸子

評 年をとつての別れは、何時また会う事ができるかと辛いものです。

荊荊とせまりくる冬肌の冷
宮崎 正雄

評 年を重ねると寒さは応えまです。上五の荊荊とに作者の気持ち

以上六句はサポートシステム龍星の俳句会からいただきました。

ひい孫に笑顔をもらう秋うらら
鶴岡 エリ子

評 作者は九十六歳の方、子、孫、ひい孫と受けつがれる命。強い絆で結ばれています。ひい孫さんの笑みいつばいの顔が見えて来ます。

このコーナーは、白岩チヅ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからの便りお待ちしております。

問い合わせ先

大洲市社会福祉協議会
地域福祉係まで

☎ 23-0323
☎ 23-0295